

## 第12回 山梨市ボランティア大会開催日は11月25日(土)

昨年に引き続き、平成29年11月25日(土)午後 山梨市民会館303会議室(旧ちどりの間)を会場にして、開催することになりました。

詳細につきましては、検討を重ねていきたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

尚、今年度より社協の担当は藤巻宏美と小澤さとみになりました。一生懸命務めさせていただきます。

### 平成29年度新役員決まる！

平成29年度の役員が次の通り決まりました。

会 長：詫間 仁

副会長：雨宮多加子

副会長：岡部寿恵子

それぞれから一言頂きました。

#### 会長 詫間 仁

情報誌15号の発行に当たり、情報をお寄せいただいた各会の皆様に御礼を申し上げます。

さて、29年度より私が連絡会のまとめ役を務めさせて頂くことになりました、順番と云うか、トコロテン式に押し出された形で、もとよりこのような器ではありませんが、皆様のご支援、ご協力を得て、指令塔役を勤めて参りますので宜しくお願い申し上げます。

この連絡会が今後どのように進むべきか、進むのか、皆様で考え、工夫して楽しい情報交換の場となることを願っております。

ボランティア、奉仕活動、と云う目標を同じくす

る皆様が気軽に話し合い、共通の悩みを分かち合い、問題解消の場にして行きたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

#### 副会長 雨宮多加子

山梨市ボランティア連絡会の副会長を務めます、傾聴ボランティアあいらすの雨宮多加子です。大役なので、十分な働きができるか不安ですが、会員皆様のご協力、ご支援をいただき、会長をはじめ他の役員さんとともに会を盛り上げて行きたいと考えますので、よろしく申し上げます。

#### 副会長 岡部寿恵子

引き続きボランティア連絡会の副会長を務めさせて頂くことになりました、山桜会の岡部寿恵子です。この連絡会を通し、皆様がよりよい活動を行えるよう、有意義な情報交換の場にしていきたいと思っております。会員の皆様のご支援、ご協力をいただき、精一杯勤めさせていただきますので、宜しくお願いいたします。

### ねむの木会

市内在住、在勤の障がい児者との交流をはかるため毎年、春はお花見、秋は焼き芋会を社協と共催で行っています。

### 山桜会

私たちは三富地域で活動しているボランティアグループです。今年度の活動は次のとおりです。

- (1) 10月8日(日) 三富〔地区・福祉〕運動会において給食活動を行う予定です。
- (2) 11月1日(水) 福祉まつりにおいてボランティアバザーを行う予定です。
- (3) 3月に研修事業を計画し、今後の活動に活かしていきたいと思っております。

### 後屋敷公民館ボランティアの会

“多勢の方が気持ち良く使えるように”を、モットーに、公民館をきれいにしています。

昨年度は、管理人不在の時期もあり、ボランティアの会で、窓ガラス、網戸等、何回か掃除しました。特にトイレは念を入れて磨きました。玄関まわりも

常に気をつけ、ほこりや枯葉を取り除いています。

又、地域内に、国宝に指定された清白寺がありますので、参道や境内の草取り、落葉集め等、汗を流しています。参詣の方に「ご苦労様です」とねぎらわれるとうれしいです。

## 乙女高原ファンクラブ 「第15期マルハナバチ調べ隊」参加のお誘い

マルハナバチ類は植物たちと強い絆で結ばれている昆虫です。乙女高原のマルハナバチが少なくなってきたら、それはとりもなおさず乙女高原のお花たち全体のピンチ。

調査を始めて12年目の2014年。一年でマルハナバチの数が一番多くなるはずの8月の調査で、例年の20%の数しかカウントされませんでした。そこで市にシカ柵設置をお願いしました。

今シーズンはシカ柵設置後2シーズン目。マルハナバチの動向を調査してみませんか？

- 日時 6月25日(日) 8月5日(土) 9月9日(土)。雨天中止 午前10時～午後2時半
  - 集合 乙女高原
  - 持ち物 弁当、水筒、筆記用具、時計(腕時計や携帯電話等)
  - 参加費 無料。
  - 内容 午前中は調査の説明とラインセンサス調査。午後はまちぶせ調査。
  - 問い合わせ・申し込み先 乙女高原ファンクラブ事務局 35-3682 植原方
- ※行事災害保険にはファンクラブで加入します。

## 「青空の会」

青空の会は、お互いに支え合う事を目的として活動している精神保健福祉ボランティアグループ(セルフヘルプグループ)です。

「日曜日に予定がない」「慣れた仲間と休日を過ごしたい」「仲間や友人を作りたい」「みんなで昼食を食べたい」など、精神障害を持つ当事者の方の声が集まって、平成21年3月にスタートしました。

毎月第2日曜日の午前10時から、加納岩公民館を拠点にさまざまな活動をしています。活動内容は全員で話し合って決め、協力しながら実施しています

精神障害者に対する正しい知識を深め、精神障害者が地域で安心して暮らせるように支援する事を目的に活動しています。

症状は固定しているが社会復帰に自信がもてない当事者のために、生活のリズムを整える、コミュニケーションや料理等生活技術を習得する、社会資源の利用法を知る等のプログラムを提供しております。

赤い羽根の交付金、イオンの黄色いレシートの寄贈、フードバンクから食品の寄贈を受けたりして活動資金を作っております。

青空の会では「仲間を増やし、継続して続けていける会にしたい、市民ボランティアを増やしたい」など、メンバーの声を今後の活動に活かして行きたいと思っています。近頃では、参加者も増え、活発な声も聞かれるようになりました。

興味のある方はぜひご参加ください。

## NPO法人 地域ささえあい虹の会

地域ささえあい虹の会は地域の居場所として「みんなのひろばおひさま」を開所し、お陰様で4年目を迎える事ができました。

最近は折り紙、健康マージャン、いきいき体操などで楽しい時間を過ごしています。

虹の会は「おひさま」が皆さんに愛される地域の居場所となるよう今年度も活動していきたいと思えます。又「住みやすく、年をとっても住み続けられる山梨市」にむけて勉強会や語り合う会などを予定しています。得意な事を皆さんに披露したりほんの少しのお手伝いをして下さるボランティアさんも募集しています。

身体に優しい昼食を300円、コーヒーと手作りのケーキを200円で提供しています。

毎週火、木、土曜日の10時から午後4時まで開いていますので是非一度のぞいてみて下さい。



## 朗読サークル「みゆう」

今年度の「みゆう」は12年目、年度末の朗読会も3回目となります。テーマは「家族」とか、...

例会日は毎月第1木曜日午後1時半からです。

今年度は『山根基世の朗読読本』を教材に、朗読

を基礎から学び直しています。

デイサービスセンターへの読み聞かせは、毎月第4水曜日午後1時半から。

興味のある方は一度覗いて見て下さい。

## あすなろ会

楽しみで、お琴を弾いているグループです。

私たちのお琴で何か役に立てることは？と仲間と話合っているとき、老人健康福祉センターを利用している方々から「聞かせてもらえないか。」とのお話をいただきました。

四月のある午後に訪問することになり、聞いて下さる皆さんに心地良いメロディーは？一緒に楽しめる曲は？と選曲し、「さくら」「チューリップ」など数曲を演奏しました。会場からは、手拍子や歌声も聞かれ、感動のひとつときを共有することができました。「琴の音色はいいねー。次に来るときは『荒城の

月』を聞きたいなー。」などとリクエストまでいただき、本当に嬉しいことでした。

更なる機会に私たちの夢もふくらみ尚一層、稽古に励みたいと考えております。

私たちの活動に興味のある方、遠慮なくお声かけください。

### 今年度の活動計画

- ・加納岩公民館活動 毎月第一、第三水曜日
- ・老人健康福祉センター訪問 クリスマス会参加
- ・晴風園訪問 お正月
- ・根津記念館でおさらい会 秋の一日 など

## 車椅子レクダンス普及会

私達の会は車イス利用者と健常者が共に手を取りダンスの楽しさと社会参加を促すことが目的です。今年度の活動計画としましては施設の訪問、施設でのイベント参加、夏休みの中学生との体験講習会、ボランティア大会への参加等を予定しております。レッスンは毎月二回、第二、第四木曜日に行い会員相互の親睦を深め、体を動かし健康の為にもと汗を

流しております。施設訪問の際には利用者様と手をとって肌のふれ合いの中、なつかしい曲に合わせて歌い踊り笑顔いっぱい喜んで頂き私達も元気をもらい励みになっています。

只今会員募集中ですのでどうか興味のある方大歓迎です。お待ちしております。

## 牧丘朗読の会

渡邊昌恵先生御指導の下、毎月1回楽しみながらの勉強をしております。

主な活動は笛川小への「朝のさわやかタイム」年3回各学年ごとに15分位「読み聞かせ」。

子供たちの批評、読んでいる姿の写真をいただいた時はまた一層うれしく感じます。

夏休みの「子供よみきかせ」水泳の後に眠そうな顔をしながらも真剣に聞いて下さいます。

芸能発表会、ボランティアの集い等参加

3月末には年1回の朗読発表会

発表が近付くと手の届く所に原稿を置き、楽しみながらの声出しをしております。

子供や孫に読み聞かせをしたいと思われました是非一度、声をかけて下さい。入会をお待ちしております。

## 傾聴ボランティア「あいりす」

私たち「あいりす」の傾聴は、知識や技術だけ習得するのではなく、それを活かしての実践活動が大切だと考えています。

目の前の人の一瞬一瞬の気持ちに寄り添い、心をこめて誠実にその人の話を聴くこと、そのことを積み重ねることにより、相手も喜び、そして自分の勉強にもなります。

昨年度は、県ボランティア協会の塩沢先生や笛吹荘の武藤さんを講師に招き、学習会を数回開催いたしました。今年度は、学んだことを訪問活動に活かし、多くの人に喜んでいただけるよう17名の会員一

同楽しくがんばります。

※ 年間活動

1. 毎月第1水曜日「山梨市老人福祉センターデイサービス」
2. 毎月第1金曜日、第3火曜日「そよ風」
3. 毎月第2木曜日「桃源荘」、「桃源荘サテライト」
4. 毎月第3金曜日「笛吹荘」
5. 毎月第4水曜日「定例会」
6. 随時「学習会」

子育て・高齢者・障害者支援など

- 〔保育サポート「どんぐり」〕 (飯嶋 美紀)  
 地域の子育てを見守り支える応援団をめざす。
- 〔ねむの木会〕 (河野 寿江)  
 在宅心身障害者との交流。  
 春はお花見・秋は焼きいも会を実施。
- 〔山桜会〕 (岡部寿恵子)  
 話し相手、施設訪問、福祉バザー。
- 〔後屋敷公民館ボランティアの会〕 (飯島せつ子)  
 地区でのいきいきサロンの開催、公民館活動。
- 〔傾聴ボランティア「あいりす」〕 (雨宮多加子)  
 話しを聴くことにより、相手の心に共感し受容し支援することを目的とする活動。
- 〔青空の会〕 (坂本かの江)  
 峡東地区の方達で、お互いに支え合うことを目的としたセルフヘルプグループ。
- 〔NPO 法人 地域ささえあい虹の会〕 (塚田 好子)  
 お互いに支え合い、暮らせるような地域づくりを、目指す。みんなのひろば「おひさま」の開催。
- 〔精神保健福祉ボランティア「ぬくもり」〕 (中村 春美)  
 精神に障がいのある方たちとふれあい理解しながら、共生社会の推進の一翼に参加する。
- 〔山梨地区更生保護女性会〕 (藤巻みや子)  
 更生保護事業が十分な効果を上げるため、支援、啓発活動を行い、明るい社会作りに貢献する。

地域活動・環境美化など

- 〔グループ「みらい」〕 (小野 鈴枝)  
 男女のワクにとらわれず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会をめざす。
- 〔乙女高原ファンクラブ〕 (植原 彰)  
 乙女高原の自然を次世代に譲り渡すための保全活動。  
 情報発信、環境教育
- 〔NPO 法人 都市農村交流支援センター〕 (長尾 公明)  
 都市農山村の交流を推進し、豊かな自然を生かした、まちづくりや地域の活性化をするための事業の実施。
- 〔山梨市朝の市の会〕 (吉田 学)  
 山梨市駅前の活性化(朝市開催)や街づくりイベントの開催。
- 〔心のアロマ普及協会〕 (吉澤ゆきの)  
 福祉施設や医療機関、個人宅へ出向きアロマオイルのハンドマッサージで心身のリラクゼーションに役立てる。

手話・朗読・演劇

- 〔手話サークル千鳥〕 (津島みさ子)  
 手話学習。聴覚障がい者と交流し理解を深める。
- 〔手話ステップ山梨連絡会〕 (武藤 孝一)  
 手話の学習。手話にステップをつけて踊る。  
 児童・生徒への指導、普及活動。
- 〔手話ステップ「フレンズの会」〕 (内藤さとみ)  
 手話&ステップの学習と普及活動。イベントに参加。
- 〔牧丘朗読の会〕 (雨宮十三子)  
 月1回の朗読学習。小・中学校などでの読み聞かせ、大型紙芝居制作と上演活動。
- 〔朗読サークル「みゆう」〕 (川井 洋二)  
 声の広報事業(広報類の音訳テープ作り)を主体とする朗読ボランティアグループ。
- 〔さくら座〕 (古屋由美子)  
 こどもたちによる大型紙芝居制作。  
 福祉施設や学校などでの上演活動。
- 〔人形劇団「こんぺいとう」〕 (渡辺けさ美)  
 人形の制作。保育園・小学校・福祉施設などで上演交流。

舞踊・ダンス・音楽

- 〔車椅子レクダンス普及会山梨支部〕 (和泉 仁子)  
 車椅子レクダンスの普及。福祉施設での指導。
- 〔ゆうみい〕 (手塚 悠美)  
 民踊・和楽器などでの交流。福祉施設訪問他。
- 〔山梨市民吹奏楽団〕 (堀 真一)  
 福祉施設や地区交流会での激励演奏活動を通じて交流。
- 〔蒔の会〕 (古屋 洋子)  
 和楽器(琴・三味線・尺八)の訪問演奏(学校・幼稚園・施設・いきいきサロン)
- 〔音楽療法〕 (青柳 伸二)  
 施設や病院で、音楽を通じて機能回復・リハビリ・人と人との交流を深める。
- 〔唄声ボランティア かざぐるま〕 (正岡 芳子)  
 唄を通して、コミュニケーションをはかり、施設訪問やサロンなどを通して、ともに喜びを分かち合う。
- 〔あすなる会〕 (岸本 晃子)  
 和琴の演奏を通して福祉施設などへの訪問活動。
- 〔三富シニアしゃくなげ会〕 (荻原 竹子)  
 三富地区のシニアの方が会員となりイベントなどでフォークダンスを披露しその普及をめざす。